

2012年5月28日
株式会社エイチアイ

オリンパスイメージングのデジタル一眼カメラ「OLYMPUS OM-D E-M5」に エイチアイのユーザーインターフェース開発ソリューション「UI フレームワーク」が採用

株式会社エイチアイ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:川端一生、以下、エイチアイ)は、オリンパスイメージング株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小川 治男)が2012年3月31日に発売を開始した、マイクロフォーサーズ規格デジタル一眼カメラ「OLYMPUS OM-D E-M5」に2D/3Dユーザーインターフェース(UI)開発ソリューション「マスコットカプセル UI フレームワーク (MascotCapsule® UI Framework)」(以下、UI フレームワーク)が採用されたことを本日発表いたします。



「OLYMPUS OM-D E-M5」

「OLYMPUS OM-D E-M5」には、UIフレームワークを活用した3Dスライドショーアプリケーションが搭載されており、3Dグラフィックスを利用した高い表現力をもった3種類のスライドショーが、カメラ本体の背面LCD画面および、HDMI出力による大画面のテレビ画面でお楽しみいただけます。

UIフレームワークは、2D/3Dグラフィックスの性能が限られた低スペックの組み込み機器から、3Dグラフィックスアクセラレータを搭載するハイスペックの組み込み機器まで、デバイスを問わず高速で表現力豊かな2D/3DUIの開発を容易にするソリューションです。

本ソリューションには、PC上でGUI*を制作することができるオーサリングツールが用意されており、プログラミング知識のないデザイナーでもイメージ通りのUIデザインを容易に開発することが可能です。そのため、デザイナーとプログラマーの間で手戻り作業が多発しがちな画面レイアウトの微調整などの開発プロセスも円滑に進み、開発負担の軽減に貢献するとともに工数削減も期待できます。

さらに本ソリューションは、低スペックの機器でもスピーディーでスムーズなグラフィックス描画が可能のため、他製品とUIの差別化を図る表現力の向上にも貢献します。

エイチアイは、今後もUIフレームワークをさまざまな機器への採用拡大を目指し、マーケティングおよびサポートに注力してまいります。

*MascotCapsule は、エイチアイの日本における登録商標です。
*その他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
※GUI グラフィカルユーザインタフェース(Graphical User Interface)の略。